

※  は市旗です。市全体の話題の場合に表記しています。



「'10くしら桜まつり」写真コンテスト



▲笑顔でジャンプ“イチ・ニー・サン”



▲桜と光のファンタジー



▲桜の木の树下で

6月28日、串良総合支所で「'10くしら桜まつり」写真コンテスト表彰式が行われました。串良平和公園で桜を素材とした写真42点がエントリー。その中から、最優秀賞、優秀賞、特別賞の3作品が選ばれ、受賞者に賞状と賞金が手渡されました。

受賞作品と受賞者は、次のとおり。

最優秀賞＝「笑顔でジャンプ“イチ・ニー・サン”」 本田康文さん（下堀町）

優秀賞＝「桜の木の树下で」 西柳茂樹さん（郷之原町）

特別賞＝「桜と光のファンタジー」 園田正人さん（寿6丁目）

吾平

ホタルの光跡に魅了



5月中旬ごろ、吾平町上名の玉泉寺公園近くの水路で、数多くのホタルの姿を鑑賞することができました。

一昨年、「かのやホタルと水と緑を守る会」が、ホタルの幼虫とホタルのえさとなるカワニナを放流。今年は、多くのホタルが乱舞し、観賞に訪れた多くの家族連れなどが、あまりにも幻想的なホタルの光跡に、魅了されていました。

串良

世界最古の花 大賀ハスが開花



今年も串良公民館前のお堀に直径20cm程の大賀ハスが淡紅色の花を咲かせ、訪れる人の目を楽しませています。このハスは、昭和26年に植物学者の大賀一郎博士が千葉市の検見川の遺跡から約2000年前と推定される古代ハスの種を発見し、世界最古の花として生命の復活をとげた花。

夏の風物詩である大賀ハスは、7月中旬まで楽しめます。

鹿

幼稚園児が花束を プレゼント



5月21日、信愛幼稚園の園児が市役所を訪問し、歌と花束をプレゼントしました。

これは、園児の社会体験の一環として、全ての労働者へ感謝の気持ちを込めて行われているもの。園児たちは、賛美歌「小さい花が」を歌ったあと、「いつもみんなのためにお仕事ありがとうございます」と感謝の言葉と花束を職員に手渡しました。